熊本県立荒尾支援学校進路便り３月号②（NO.36）

わーく＆らいふ

平成３１年３月１５日　進路指導部　発行

■CONTENTS■

★福祉サービス事業所説明会をふりかえって

平成30年度　福祉サービス事業所説明会実績表

荒尾支援学校

地域	回	期日	番号	事業所名	説明方法	販売	参加人数	評価平均スコア	自由記述
荒尾市	第1回	7月11日	1	NPO法人 荒尾きぼうの家	ポスター		23	4.7	昨年よりゆっくり話が聞けて良かった。改善されていた。 学校担当者のサポートも素晴らしい。 質問はみんなで共有する形が良い。
			2	就労支援センターワンピース	パソコン				
			3	サポートセンターSUN☆フラワー	パンフレット				
			4	NPO法人あゆみの家（準備中） 荒尾市手をつなぐ育成会	パンフレット				
	第2回	9月11日	5	荒尾市ふれあい福祉センター	ポスター		15	4.1	利用する際の条件や手続きを知りたい。 活動風景の写真などがあるところはイメージしやすくわかりやすかった。 受け身なので情報・写真があったので良かった。 具体的な人数など数値で示していただき良かった。
			6	荒尾市小岱作業所	パンフレット				
			7	わがんせ・にこにこわがんせ	パソコン	有			
			8	BLOOM	パンフレット				
玉名 南関 大牟田	第3回	10月12日	9	ルピカ	パソコン		14	4.2	入所支援とグループホームのことが詳しく知りたい。 高等部に入ってからの実習先をきめるまでの流れを知りたい。 日中一時や放課後デイを利用している事業所で、そのまま継続できるか。放デイの時間帯に見学や体験はできるか。
			10	生活支援センターきらきら・ 就労支援センターほし	パソコン				
			11	てんしんサポート株式会社	ポスター				
			12	障害者就労・自立支援センターたんぽぽ	パソコン				
	第4回	11月14日	13	障害者支援施設　たまきな荘	パソコン		13	4.2	新しい情報がもりだくさんでとてもよい刺激をいただけました。 月参加でしたがとてもわかりやすく和やかな雰囲気で、楽しく説明を聞くことができました。 実際に事業所見学・体験をしたいと思いました。 まだまだわからないことばかりですがお話を聞いて勉強したい。
			14	たまきな荘就労支援センター風工房	パソコン				
			15	天水生命学園	パソコン	有			
			16	若葉作業所	パソコン				
			17	多機能型支援センターオリーブ（欠席）					
	第5回	12月12日	18	サポートセンターわかちあい	パソコン	有	12	4.2	何を質問したらいいかまだわかりません。（担当教師の発言や補足で）なるほどとか「そんなのがあるんだ」と勉強になってます。
			19	多機能型事業所もんくぅる	パソコン				
			20	うすま苑	パソコン				
			21	通所施設なかま	パソコン				
南関 和水 長洲 玉東	第6回	1月10日	22	多機能型施設　るぴなす	ポスター	有	10	4.3	事業所の地図が見にくかったので大きく表示をして欲しい。 受け入れ枠（定員）の説明がありがたかった。 グループホーム事業について詳しく聞けて良かった。（複数意見）
			23	自立支援センターひまわりの里	ポスター	有			
			24	さくらワーク菊水	パンフレット				
			25	銀河ステーション	パソコン				
	第7回	2月13日	26	就労支援 なごみトライズ	パンフレット		8	4.2	事業所の方から直接お話を聞くことのできる大変貴重な時間を設けていただいているのに参加する保護者が少ないつも同じ顔ぶれで、すごくもったいないと思います。もう少しクラス担任の先生方からPRなどあればいいなと思います。 2度3度と回を重ねて知識を深めたいと思いました。 来年度聞けなかった施設の参加をしたい。
			27	精粋園	パソコン				
			28	なごみサポート株式会社	パンフレット				
			29	がまだすサポート	パソコン				
						のべ人数	95	評価平均	4.3

パソコンでの説明数　16　事業所　※昨年は3事業所

平成30年度の改善点

	平成29度	平成30年度
実施（予定）回数	3回	7回（昨年比2倍超）
事業所数	26事業所	28事業所 ※案内に対する参加率80%
その他		・説明の持ち時間の拡大。 ・質疑時間確保 ・相談支援事業所へ案内。

平成30年度　福祉サービス事業所説明会　保護者アンケート結果

★満足度の上昇
5段階評価　**平均4．3**
※昨年度（3．6）比 0.7up

保護者

○去年より改善されていた。
○新しい情報がもりだくさん！
○わかりやすく、和やかな雰囲気。
○実際の事業所を見学したい。
○二度三度と回を重ねて知識を深めたい。
▲保護者の参加が少なく、いつも同じ顔ぶれですごくもったいない。

事業所アンケート結果

事業所

★満足度も高評価
5段階評価　**平均4．6**
※昨年度と同水準

事業者から　寄せられた　ポジティブ メッセージ

☆説明会の次のステップとして、事業所見学会を。（多数意見）
☆事前に保護者が知りたいこと（親のニーズ）がわかると、よい説明ができる。（多数意見）
☆事業所・保護者が知り合える。双方に意味がある。
☆他の事業所から刺激を受ける機会。
☆事業内容や資料づくり、アピール方法を見直すきっかけになる。
☆事業所同士もお互いを知り合う必要がある。
☆支援学校の生徒だけでなく、すべての障がい者と事業所が集まる大規模なセミナーがあると良い。

【今年度の総括】

７回シリーズとしてお届けした「福祉サービス事業所説明会」（左表参照）。

２８事業所が参加し、のべ９５人の保護者の皆様に情報提供ができました。

今年の取り組みの総括と点検評価の結果をお伝えします。

◆高い保護者評価を実感！

左図をご覧ください。毎回の説明会でアンケートをお願いしていますが、５段階平均で４．３でした。

書いていただいたご意見も温かくポジティブなメッセージばかり。

特に印象的だったのは、「保護者の参加が少なく、いつも同じ顔ぶれでもったいない。」との感想と、「実際の事業所を見学したい」というご希望です。説明会の魅力をアピールする方法を工夫する必要があると感じました。

◆高まる事業所の意識を実感！

参加事業所にもご意見をお聞きしました。結果は左図のとおりです。

学校が主催する行事にもかかわらず、有明圏域（２市４町）全体の課題としてお考えいただいている意見や、参加事業所自身が、他事業所と切磋琢磨し、よりよいサービスの提供や、その説明方法、アピールの戦略について考える機会にしていただけています。本校の狙い以上の成果を感じ、嬉しく思いました。

以上の総括と反省を踏まえて、また次年度も発展継続していく予定です。どうぞご期待ください。

＜編集後記＞

総括には入れていませんが、今回の説明会では説明と同時に、５事業所の自社製品販売がありました。

そのうち２事業所は、本校の卒業生が販売担当として来校しました。卒業生が活躍する姿も同時に見ることができる説明会は、笑顔いっぱいで、企画する私たちもエネルギーをもらっています。卒業生の活躍する姿は最高です！（谷口）